

2025 年度 春期実施
課程：前期
専攻：社会学
No. 1

入 学 試 験 問 題

(注) ☐ 問題用紙に直接解答すること。
☒ 別紙の解答用紙 2 枚に解答すること。

試験科目 英 語	受験番号
氏名	

[I] 次の公共社会学に関する英文を読んで、1～4 の問いに答えなさい。

※

(著作権の都合上、問題文を掲載しておりません)

2025 年度 春期実施

課程：前期

専攻：社会学

No. 2

入 学 試 験 問 題

(注) ☐ 問題用紙に直接解答すること。

☒ 別紙の解答用紙 2 枚に解答すること。

試験科目 英 語	受験番号
氏名	

1. 下線部①で言及されているブラヴォイが述べる 4 つの主要な社会学とは何か。その段落（第 1 段落）での説明にもとづき、簡潔に整理しなさい。
2. 下線部②を日本語に訳しなさい。訳すにあたっては、各語の訳し漏らしはあってはならないが、直訳にこだわる必要はなく、意味を変えない範囲で構文を変更したり、文章を分割したり、語を多少補ったりしてもかまわないので、読んで分かるクリアな日本語にすること（以下、同様）。
3. 下線部③の問いに対して、著者（フィーギン）はブラヴォイをどのように批判しているか。また、フィーギンは、どのような立場を示しているか。その段落とその次の段落（第 3～4 段落）に書いている内容にもとづき説明しなさい。
4. まず、下線部④を日本語に訳しなさい。そのうえで、このようにフィーギンがブラヴォイの主張を批判するのはなぜか。その段落（第 5 段落）の内容にもとづき説明しなさい。

2025 年度 春期実施

課程：前期

専攻：社会学

No. 1

入学試験問題

(注) □ 問題用紙に直接解答すること。

■ 別紙の解答用紙 1 枚に解答すること。

試験科目

専門に関する論文

受験番号

氏名

※

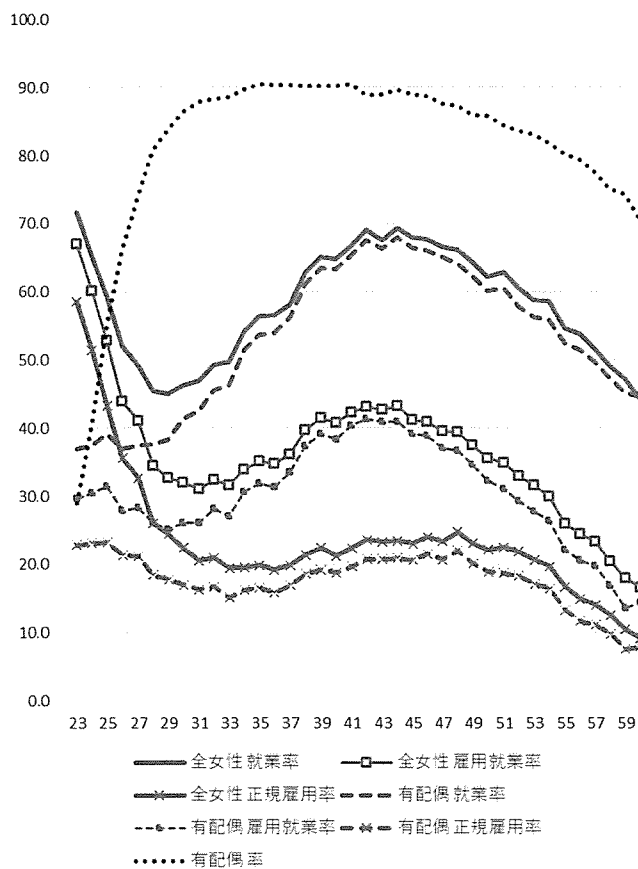
[I]

2つの図は、1982年と2017年における年齢別にみた日本の女性の就業状態を示したものである。

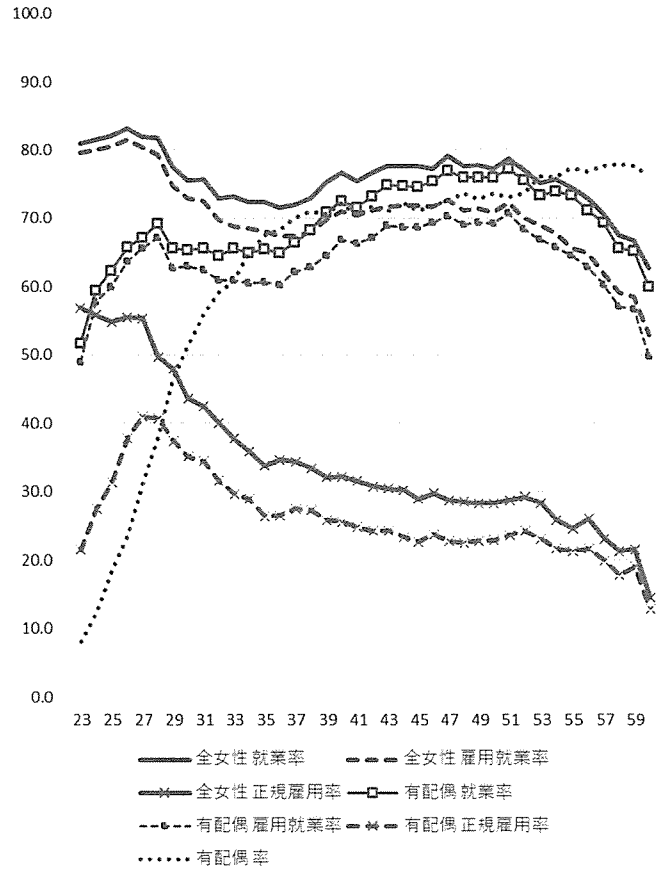
女性全体と有配偶女性に分けて、年齢別に自営業主・雇用者など含む全体の就業率、雇用就業率、正規雇用（就業）率を示している。併せて、女性全体の有配偶率も載せている。（横軸は年齢、縦軸が全女性・有配偶女性に占める割合％）

- 2時点で、女性の就業状態等がどのように変化したのか。説明しなさい。
- 1) こうした変化と関係する社会学の研究テーマを提示しなさい。
2) それを研究するための調査・研究計画を立案しなさい。（実現性のある計画を考えること）

1982年



2017年



2025 年度 春期実施

課程：前期

専攻：社会学

No. 2

入 学 試 験 問 題

(注) ☐ 問題用紙に直接解答すること。

☒ 別紙の解答用紙 3 枚に解答すること。

試験科目 専門に関する論文	受験番号
氏名	

※

〔Ⅱ〕次の用語から 3 つを選び、それぞれ 300 字～400 字で説明しなさい。

※ (1) ～ (5) のうち、どれを選択したかを解答用紙の□の枠の中に記入すること。

また 1 つの用語につき、解答用紙 1 枚を使用すること。

(1) 方法論的集合主義 (methodological collectivism)

(2) 予期的社会化 (anticipatory socialization)

(3) 一般化された他者 (generalized other)

(4) エスノセントリズム (ethnocentrism)

(5) 社会的スティグマ (social stigma)